

事業評価調査〔途中評価〕（平成29年度）

1. 施設の名称等

事業所管	土木部	都市計画課
課(室)長名	池田 正樹	

総合計画上の位置づけ	基本戦略	8	「地域発の地域づくり」を進める
	施 策	(5)	スポーツによる地域の活力の創出
	事 業 群	③	スポーツ・レクリエーション活動を増進する都市公園の整備

2. 施設の概要

設置年月日	昭和52年4月1日(平戸公園) 昭和54年4月1日(田平公園)																																									
設置法令等	都市公園法第2条の2(昭和31年4月20日)																																									
設置目的	都市環境の改善、都市の防災性の向上、生物多様性の確保、レクリエーションや交流の場として公共の福祉に寄与する。																																									
利用対象者等	開園日：常時 駐車場開場時間：8時30分～22時00分 利用対象者：県民等																																									
施設内容	平戸公園 面積(開設面積)144,000㎡ 建物(展望所)199.1㎡ 駐車場(2箇所93台) ふれあい広場、運動広場、展望広場、花園広場、海浜広場、児童遊戯コーナー、展望台 田平公園 面積(開設面積)199,259㎡ 建物(休憩所)471.36㎡ 駐車場(5箇所358台) 運動広場、テニスコート、ゲートボール場、子供遊戯広場、花のステージ、展望台、自由広場																																									
施設の利用料金体系	平戸公園 有料公園施設なし。入場、駐車場の利用については無料。 田平公園 有料公園施設は指定管理者が定める利用料金による。入場、駐車場の利用については無料。 運動広場、テニスコートは共に専用利用のみ、時間単位で設定。また、一般と高校生以下、平日・休日 で区分して料金設定(時間単位：200円～650円)。照明料金は別料金。																																									
類似施設の設置状況	<table><tr><td></td><td>県立総合運動公園</td><td>県立西海橋公園</td><td>県立平戸公園</td><td>県立田平公園</td><td>県立百花台公園</td></tr><tr><td>H28年末供用面積</td><td>318,428㎡</td><td>364,972㎡</td><td>144,000㎡</td><td>199,259㎡</td><td>412,676㎡</td></tr><tr><td>H28年間利用者数</td><td>1,218,937人</td><td>476,084人</td><td>191,921人</td><td>203,310人</td><td>409,160人</td></tr><tr><td>指定管理者制度導入</td><td>H18.4.1</td><td>H18.4.1</td><td>H18.4.1</td><td>H18.4.1</td><td>H18.4.1</td></tr><tr><td>H28利用料金収入</td><td>73,300千円</td><td>2,949千円</td><td>2,017千円</td><td></td><td>2,174千円</td></tr><tr><td>H28管理運営負担金</td><td>105,187千円</td><td>32,482千円</td><td>38,570千円</td><td></td><td>29,598千円</td></tr></table> ※平戸公園に有料公園施設はない							県立総合運動公園	県立西海橋公園	県立平戸公園	県立田平公園	県立百花台公園	H28年末供用面積	318,428㎡	364,972㎡	144,000㎡	199,259㎡	412,676㎡	H28年間利用者数	1,218,937人	476,084人	191,921人	203,310人	409,160人	指定管理者制度導入	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H28利用料金収入	73,300千円	2,949千円	2,017千円		2,174千円	H28管理運営負担金	105,187千円	32,482千円	38,570千円		29,598千円
	県立総合運動公園	県立西海橋公園	県立平戸公園	県立田平公園	県立百花台公園																																					
H28年末供用面積	318,428㎡	364,972㎡	144,000㎡	199,259㎡	412,676㎡																																					
H28年間利用者数	1,218,937人	476,084人	191,921人	203,310人	409,160人																																					
指定管理者制度導入	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1																																					
H28利用料金収入	73,300千円	2,949千円	2,017千円		2,174千円																																					
H28管理運営負担金	105,187千円	32,482千円	38,570千円		29,598千円																																					
県 予 算	区 分 (単位：千円)		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)																																			
	財 源	国 庫																																								
		その他(使用料等)	6,104	8,388	10,567	3,951	2,100																																			
		一般財源	38,517	35,745	35,689	34,619	36,454																																			
		事業費＜A＞	44,621	44,133	46,256	38,570	38,554																																			
	内 訳	管理運営負担金	35,340	38,575	38,571	38,570	38,554																																			
		その他(物品等)	9,281	5,558	7,685	0	0																																			
		人件費＜B＞	891	772	805	804	807																																			
		合計＜C＝A＋B＞	45,512	44,905	47,061	39,374	39,361																																			
	単位あたりコスト	12	12	12	10	10																																				
(説明)：「当事業における平戸公園・田平公園利用者100人あたりの費用」 ＝C÷(平戸公園・田平公園利用者数＜単位：100人＞)																																										

3. 指定管理者の概要

指定管理者 の名称等	《所在地》 諫早市宇都町27番1号				
	《名 称》 一般社団法人長崎県公園緑地協会				
	《代表者氏名》 会長 宮本 明雄				
指定期間	平成 26 年4月1日 ~ 平成 31 年3月31日				
業 務	①施設（設備）の維持・修繕等				
	②公園の管理運営に関する苦情等への対応及びその処理 ③公園利用に関し発生した第三者の事故等への対応（第三者への賠償を含む。） ④アンケート調査等により利用者の満足度、意見等を把握する業務 ⑤公園内で災害が発生した場合の緊急措置対応 ⑥公園の利用促進、公園を利用するスポーツの普及及びイベントの企画等に関する業務 ⑦貸与備品の保守・管理に関する業務 ⑧その他都市公園の管理運営に関する業務で、基本協定により長崎県が実施すると定めている業務及び基本協定に定めがない業務で長崎県と指定管理者が協議して指定管理者が実施すると決定した業務				
利用料金制	■ 導入済	未導入	選定方法	■ 公募	非公募

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	① 公園利用者数（平戸公園）			(目標値の根拠) 平成25年度までは前年度実績を目標値としていたが、平成26年度からは直近3カ年度実績の平均値を目標値とする。		<29年度実施における変更点>			
	② 公園利用者数（田平公園）								
	③ 有料公園利用者数（田平公園のみ）								
	④ 管理瑕疵による事故発生状況								
	実 績			平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	
			単位						
	①	a	目標値		191,465	187,407	189,019	189,811	190,696
		b	実績値		189,266	186,328	193,839	191,921	
		c	達成率b/a	%	98	99	102	101	
	②	a	目標値		174,905	176,052	176,131	169,419	189,630
		b	実績値		173,703	179,786	185,793	203,310	
		c	達成率b/a	%	99	102	105	120	
	③	a	目標値		29,316	29,309	27,680	28,225	29,825
		b	実績値		28,028	27,331	31,023	31,120	
		c	達成率b/a	%	95	93	112	110	
	④	a	目標値		0	0	0	0	0
		b	実績値		0	0	0	0	
		c	達成率b/a	%	100	100	100	100	
指定管理者 の収支状況		事業計画（H 28）		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (計画)	
		(千円)	実績－計画						
収入	利用料金	2,030	-13	2,004	2,018	2,013	2,017	2,038	
	県負担金	38,570	0	35,340	38,575	38,571	38,570	38,554	
	その他	206	358	771	643	558	564	209	
	計a	40,806	345	38,115	41,236	41,142	41,151	40,801	
支出b		40,806	-731	38,023	40,769	40,095	40,075	40,801	
うち人件費		7,544	7	7,374	7,544	7,813	7,551	7,544	
収支a-b		0	1,076	92	467	1,047	1,076	0	
配置職員数 (人)		常勤1 非常勤1	常勤 非常勤	常勤1 非常勤1	常勤1 非常勤1	常勤1 非常勤1	常勤1 非常勤1	常勤1 非常勤1	

※この収支は指定管理者が行う管理運営にかかるものであり、この他に県が直接負担したものととしては、「2 施設の概要」の「県予算」の「その他」がある。

5. 平成28年度事業の実施状況・実績の検証

管理運営の状況	計 画	実 績
	<指定管理者実施分> ① 日常巡視、定期巡視、特別巡視の実施は平成28年度実施計画書に記載の計画により実施する。 ② 維持・管理作業は平成28年度実施計画書に記載の計画により実施する。	<指定管理者実施分> ① 平成28年度事業計画書に記載の実施工数のとおりに実施されている。 特別巡視は、大雨・台風時に県に対して適宜状況報告を行った。 ② 平成28年度事業計画書に記載の実施工数のとおりに実施されている。

- ③ 防犯対策・事故防止対策は、平成28年度実施計画書に記載の関係マニュアル等に基づき実施する。
- ④ 事故等の緊急対応は、平成28年度実施計画書に記載の危機管理対応図により対応する。
- ⑤ 平成28年度実施計画書に記載の研修を実施又は受講する。
- ⑥ 公園の有効活用のため、各種自主イベントを実施する。

<県実施分>

- ①木柵更新
②暗渠排水新設
③法面補修
④照明灯補修等

③ 管理者が定める「施設点検マニュアル」、「遊具点検マニュアル」、「施設保全マニュアル」等により点検などを行うと共に、日常巡視の際は迷惑行為・禁止行為がみられる場合に注意指導を行なった。また、夜間の巡視は警備会社に依頼し、防犯対策を行った。事故防止対策として、園内に入る管理者低速走行の励行及び工事車両が進入する場合の安全指導実施等を行った。イベント等で駐車場を使用する際は、専門の整理員を配置してもらうよう関係機関に依頼。

④ 平成28年度に管理瑕疵による事故は発生しなかった。

⑤ 所内安全管理講習会の実施。田平公園展望休憩所において消防訓練に参加。遊具の安全に関する講習会受講。

⑥ 次のような事業を実施した。
・県立田平公園さくらまつりを開催、バルーンパフォーマンスやダンス、ライブ演奏など各種ステージイベント等を実施した。
・グランドゴルフ大会の実施
・光のフェスタ2015(主催)期間中にミニ門松、しめ縄づくり体験教室実施
・「春・夏・秋・冬 平戸・田平公園を撮り尽くせ！フォトコンテスト」(主催)の実施
・保育園児に大根堀りの野外体験学習(主催)
・平戸海道渡海人祭り(後援)
・釣り大会(協力)
・田平公園にて音楽イベントを実施
・各種ボランティア団体と提携し、花壇を計画的に整備

<県実施分>

- ①木柵更新
②暗渠排水施設
③法面補修
④張芝

検 証

園内の清掃及び施設の点検・維持管理、植生の保育及び維持、有料公園施設の利用許可及び運営について、実施計画に基づき確実に実施され、公園の安全で快適な利用サービスが提供された。また、積極的にイベントや大会を開催、誘致・協力を行い、公園来園者を増加させるための対策が図られた。

収支計画・実績

<指定管理者実施分>

(単位：千円)

主な項目	計画	実績	増減理由・収支改善の取り組み等
収入 a	40,806	41,152	
うち利用料金収入	2,030	2,017	テニスコート利用者の減少
うち県負担金	38,570	38,570	
うちその他収入	206	564	イベント収入等の増加
支出 b	40,806	40,075	
うち人件費	7,544	7,551	社会保険料の増加
うち賃金	12,012	9,247	業務見直しによりトイレ清掃を外注化したことによる減少
うち修繕費	7,500	7,713	ソフトボール場ナイター照明の修繕による増加
収支 a-b	0	1,077	

<県実施分>

検 証

<指定管理者実施分>

収入増加の要因は、イベントに伴う収入等が増加したことである。
支出減少の要因は、トイレ清掃業務を外注したことによる賃金減少や電気代の節減、及び維持管理作業で発生する草や剪定枝等を堆肥化して肥料の購入費を抑制したことである。
以上により、収入が支出を上回った。

指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価

A

(説明)

事業計画書に記載されている各事業が確実に実施されているため、管理・運営による利用者サービスが向上しており、指定管理者制度の導入結果を踏まえた平戸公園・田平公園の設置目標は達成されているものと認められる。

6. 平成29年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容	
【平戸公園】	○イベント内容の充実 ・各種イベントの継続開催及び拡充を目指し来園者の増加につなげる。
○園内施設の整備	・イノシシ被害を防ぐ為木々の間伐を行い周辺を明るくします。
【田平公園】	○イベント内容の充実 ・各種イベントの継続開催及び拡充（門松、しめ縄作りの内容の充実・時間の延長を図り来園者の増加につなげるなど） ・光のフェスタにおける音楽イベントの継続開催。
○園内施設の整備	・照明関係照度等の再点検を実施し、安全性・利便性の高い状態にし来園者の増加につなげます。
【両公園共通】	○利用者サービスの向上 ・ホームページ等をより充実させ、イベント情報や施設の状況を周知し、利便性を図ることで利用者の増加を図る。
○経費の節減	・維持管理作業で発生する草、落葉、剪定枝等を堆肥化させた腐葉土を、花壇や植栽帯に入れ有効利用し経費の縮減を目指します。

7. 平成29年度事業の評価

指定管理者の行う管理運営等に関する評価	視点	評価	判定理由
	・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。	a	管理運営に関する各種マニュアルに基づき実施する計画である。
	・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。	a	公共予約システムによる有料施設運用を行う計画である。
	・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。	a	職員に各種研修を受講させるなど、資質の向上を図り、サービスの向上に努める計画である。
	・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。	a	作業などマニュアル化されている。また、緊急時の対応体制整備も適切である。
	・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。	a	競技団体への働きかけを行い、有料施設の利用促進を図る計画であり、多目的な使用を促進する計画となっている。
	・経費節減に向けた取り組みが行われているか。	a	イベント時にボランティアスタッフを増員すること、枝葉を堆肥にリサイクルするなど、コスト削減が図られている。
	（その他の観点） ※評価区分（a：行われている b：一部行われていない c：行われていない）		
施設の在り方についての評価	視点	評価	理由
	必要性 ・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	■ a. 薄れていない b. 一部薄れている c. 薄れている	来園者数は増加傾向で推移しており、本公園における県民等のニーズは薄れていない。
	・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適応しているか。	■ a. 適応している b. 一部適応していない c. 適応していない	当公園は、希少な公共空間及び競技施設（有料）並びに遊戯施設を併せ持ち、地域のニーズに応える施設である。
	・市町または民間に移管・移譲することが適当（可能）ではないか。	■ a. 適当（可能）でない b. 一部適当（可能）でない c. 適当（可能）である	県立都市公園は、ひとつの市町の住民の範囲を超えた広域の利用をされる公園と位置づけて整備している。
	効率性 ・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	■ a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない	設置後相当年数を経た施設であるが、来園者数は増加傾向で推移しており、十分な活動結果が得られている。
	・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	■ a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる	従来に比べても、十分な活動結果が得られている。
	有効性 ・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。	■ a. なっている b. 一部なっていない c. なっていない	イベントの誘致や大会の開催に協力し、県民等に交流の場を提供できている。
	・事業効果をさらに上げる余地はないか。	■ a. 余地はない b. 一部余地がある c. 余地がある	利用者数の増加を図るため、ホームページの施設案内をさらに充実させ、情報を発信していくよう努力する。
	（その他の観点） 田平公園は、ドクターヘリの離着陸場所としても利用されており、周辺地域の防災や救命活動を行う上で重要な施設である。		

8. 平成30年度事業の実施に向けた方向性

区 分	現状維持	改善	移管	廃止
(説明：30年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容) 【平戸公園】 ・各種イベント（フォトコンテスト・光のフェスタなど）の継続開催及び内容の拡充（主催者や平戸市等と協力し音楽イベントの増加を目指すなど）を図り来園者の増加につなげる。 【田平公園】 ・各種イベント（フォトコンテスト・はるまつり・音楽イベントなど）の継続開催及び内容の拡充（門松・しめ縄作りなど）を図り来園者の増加につなげる。 ・宿泊施設と協力しテニス合宿やグランドゴルフ等の大会誘致を目指します。 【両公園共通】 ・ホームページ等の情報発信をより充実させ、イベント情報や施設の状況を周知し、利便性を図ることで利用者の増加を図る。 ・危険箇所を再確認し、利用者への周知や危険箇所の撤去等を行うことで、利用者の安全を確保する。 ・植栽の充実を図り公園の魅力を向上させ来園者の増加を目指す。 (上段に加え、成果指標達成状況が「未達成」であるのに現状維持の場合はその理由を以下に記載)				